



千葉看護学会研究活動推進委員会企画
令和6年度第28回（2024年第2回）教育・研究セミナー

シングルケースデザインの 考え方と方法

— 一個に寄り添う科学と実践 —

シングルケース実験デザイン（Single-Case Experimental Design：SCED）は、心理社会的介入の有効性を評価することが可能な研究デザインである。1人の対象者または複数名程度の小規模の集団について継続的にデータを取りながら個人内で条件を操作する方法であり、心理学、教育、リハビリテーション領域で用いられ、近年注目が集まっている。シングルケース実験デザインは、個別一回性が高い看護現象を対象にした場合でも、実践の効果を評価する上で有効な方法と思われるが、研究事例は少ない。本セミナーでは、シングルケース実験デザインの具体的手法を含めた概要をお話いただき、看護学領域での適用の可能性を検討する機会としたい。

講師

石井 拓 氏 和歌山県立医科大学 医学部
教養・医学教育大講座 准教授

開催日時

令和7年3月22日(土) 14:00～15:30

開催場所

Web開催（Zoomミーティング使用）

参加費

会員および学部学生：無料
非会員：3,000円

申込方法

申込締切：令和7年3月18日(火)まで



<https://asas-sys.jp/seminar/register/2f4758502714c54950c5f466bfcfefbe7ce289c2>

またはQRコードよりお申込みください

当日は質疑応答の時間もありますので、是非LIVEでご参加ください。
後日オンデマンド配信も予定しておりますので、その場合も参加申し込みをお願いいたします。

お問い合わせ

千葉看護学会 会員係 TEL：03-5981-6011, e-mail：cans@asas-mail.jp